

萩市立明倫小学校 校長室だより

学校教育目標： 人としての生き方を学び、共に高まり合う子どもの育成

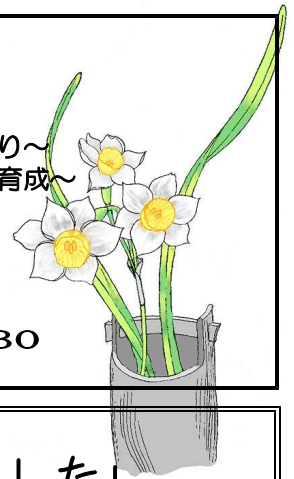
チャレンジ目標： ～明倫小A：気持ちのよい7mあいさつ～

～明倫小B：友だちを思いやる美しい心と校舎内外の美しい環境づくり～

～明倫小C：目標や志をもち、達成に向けて進んで取り組む子どもの育成～

伸びる力

2020, 3, 26(木) No.30



「6年生 ありがとう 大変お世話になりました」 ～ よき伝統を引き継いで ～ 6年生を送る会 2/28(金)



2月28日(金)の2,3校時に「6年生を送る会」を行いました。「6年生を送る会」は、在校生は、卒業を前にした6年生に対して感謝の気持ちを伝えるとともに、6年生を温かく送ろうという気持ちをもつこと、6年生は、小学校生活の思い出を振り返ったり、縦割班でふれ合ったりする活動を通して、様々な人に感謝するとともに、明倫小学校での楽しい思い出づくりをすること、5年生は、企画・運営を行うことで、最高学年になる自覚と協力などの実践的な態度や連帯感を養うことがそれぞれのねらいです。



当日は、新型コロナウイルスの感染予防のため、全員が朝検温をし、マスクを着用し、始まる前には手の消毒も行いました。保護者の方々にマスクの持参をメールでお願いしたところ、ほとんどの子どもたちがもってきてくれました。ご協力、誠にありがとうございました。



6年生が入場した後、オープニングとして5年生が6年生の最高学年として活躍する姿を劇にして感謝の気持ちを表しました。その次に、縦割班ごとにウォークラリーをしました。選択できる場所は2ヶ所で、空き缶積みや射的などのゲームを楽しむことができました。その次に、体育館に戻って、在校生から卒業生に対して感謝の気持ちとともに、プレゼントを渡しました。6年生は手作りのプレゼントを嬉しそうにいただいていた。その次に、6年間の思い出のムービーをスクリーンに流しました。6年生が

1年生から今に至るまでの様子がスライドショーで映し出され、全校のみんなが懐かしそうに見入っていました。その次に、6年生から在校生に、お礼の言葉と歌「旅立ちの日に」を披露してくれました。



最後に、6年生の代表者である吉屋桜喜さんが在校生に引き継ぐ言葉を述べ、5年生を代表して木村啓運さんが来年度最高学年となる決意を述べました。そして、6年生の田中明日佳さんが5年生の代表者である森田一瑳さんに校旗を受け渡し、引継式を終わりました。よき伝統が引き継がれました。(引継式で互いに交わした言葉は、最後に掲載していますのでお読みください。)

在校生の気持ちのこもった様々な活動に対して6年生は、みんなとても嬉しそうでしたし、

卒業に向けての気持ちも高まったようでした。また、在校生は、6年生の呼びかけの言葉や態度、歌に対して尊敬のまなざしを向けるとともに、卒業していく6年生を名残惜しそうに見つめていました。6年生と在校生が互いに別れを惜しむ様子がよく表れていました。また、会場には、各学級の寄せ書きやメッセージなども掲示してありました。この準備をしてくれたのは、5年生でした。5年生は、「6年生を送る会」を企画・運営することで最高学年になる自覚と責任を感じ取ったようでした。本当に素敵な5年生でした。ありがとうございました。この「6年生を送る会」の時間は、学校全体があたたかい雰囲気にもまれていました。

ぼくには在校生に頑張ってもらいたいことがあります。それは「明倫小ABC」です。その中の特にAを頑張ってもらいたいと思います。Aとは、あいさつのことです。あいさつは、した人もされた人もいい気持ちになるという素晴らしいものです。なぜあいさつを頑張ってもらいたいかというと、いつもぼくたちは見守り隊の方々や図書ボランティアの方々など、たくさんの人にお世話になっていますが、ぼくたちができることはとても少ないです。でも、ぼくはあいさつで恩返しができるのではないかと思います。あいさつをして地域の方々を元気にしようということです。そうすることによって、ぼくたちも地域の方々も元気になるということです。

ぼくたちは卒業していなくなりますが、「明倫小ABC」のA、つまりあいさつはとても素敵なものだということを忘れないで頑張ってください。 【6年 吉屋 桜喜】

6年生のみなさん、ぼくたち5年生はこの1年間、6年生の姿を追いかけて過ごしてきました。毎日の登校班では、1年生のお手本となりあいさつをしたり、委員会活動やクラブ活動を必死に取り組んだりする姿は、とてもたくましかったです。そして、その姿はぼくたち在校生の目標でした。そんな6年生は、後1ヶ月も経たないうちに、この明倫小学校を卒業してしまいます。6年生が卒業してしまいますのは、さびしい気持ちもありますが、ぼくたち5年生は次の1歩を踏み出すよい機会です。

これからは、今までの6年生の姿や朗唱をヒントとして、明倫小学校の新しい道をつくり歩んでいきます。 【5年 木村 啓運】

※ 学校経営・校長室だよりへの保護者・地域の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。

年 組 児童氏名 ()

